

この紙のゴール: グラフの数字を倍数と最上級で説明し、まとまりのある英文で書ける

モデル モデル (先輩の書いた例。声に出して1回読もう)

The graph shows how the students in our class come to school.
このグラフは、うちのクラスの通学手段を示している。
Twice as many students come by bike as by bus.
バスの2倍の人数が自転車で来ている。
The second most popular way is walking, and only three students come by train.
2番目に多いのは徒歩で、電車は3人だけだ。

型で書く 型で書くーグラフを英語にする3文 思考・判断・表現

内容は自由。形だけ型どおりに。書けたら隣の人と交換して、比べる相手が最後まで書けているかだけを見合おう。気づき: three times as many ... as は一意に「3倍」ですが、three times more ... than は「3倍」とも「3倍多い=4倍」とも取られますーデータを説明する文は as ... as で書くのが安全です。

- (1) The graph shows _____. 何のグラフか
- (2) _____ as many students _____ as _____. 2つを倍数で比べる (twice / three times)
- (3) The second most popular _____ is _____. 2番目に多いもの

ペアで話す ペアで話すー「グラフ当て」インタビュー

交代で質問→答えは1文+ひとこと補足。答えに Really? Why? を1回は返す。グラフ当て: 棒グラフを1つ選び、数字をそのまま言わずに英語3文で説明して相手に当てさせるーこのルール1つで倍数・2番目・最上級が必要になる。

- (1) Which takes longer for you, getting to school or getting home?
行きと帰り、どちらが長い?
- (2) How many people are there in your club? Is it bigger than last year?
部員は何人? 去年より多い?
- (3) Which club do you think has the most members?
いちばん部員が多いのはどの部だと思う?
- (4) Is there anything that gets easier the more you do it?
やるほど楽になることはある?
- あいつち・返しの型: Really? Why do you think so? Same here. That's surprising. Tell me more.

書く

自分の番—60語前後で書く

思考・判断・表現

Explain a graph about your school. (自分の学校についてのグラフを説明する)

①いちばん多いのは何か ②その次は何か (the second most …) ③2つを倍数で比べる (twice as many … as) ④意外だと思ったことを1文—の4段で、60語前後。

評価

先生はここを見ます (加点式)

倍数か最上級を正しく使えている (比べる相手が最後まで書けている)	+4点
「いちばん→2番目→倍数→気づき」の4段の流れがある	+3点
自分にしか書けない気づきがある	+2点
50語以上書けている	+1点

※減点式にしない—書いた量と伝わった中身を評価します。細かい誤りは返却後の書き直しで扱います。

振り返り

ペアで読み合って、相手の文でいちばん良かった1文をメモ